

## 第 39 回「知的障がい者等に対する金融教育支援員セミナー」開催

平成 30 年 11 月 17 日（土）、ゆうちょ財団主催の「第 39 回 知的障がい者等に対する金融教育支援員セミナー」が、呉市の「ビューポートくれ」を会場に開催されました。

本日のテーマは、「障がいのある子の親が知っておきたいお金の知識」で、講師はファイナンシャルプランナーの佐藤加根子氏が務めました。

障がいのある子を持つ親が共通して不安に思うのは、「残したお金が子どものためにちゃんと使われるだろうか」「悪い人に騙されてお金を取られないだろうか」「お金が足りなかったらどうするのか」「残された兄弟姉妹に負担をかけたくない」・・・等々です。

この不安を解消するためには、どうしたらよいか为本日のセミナーのテーマです。

例えば、震災に対して不安を持つというのは、いつ起こるか分からないから漠然とした不安があるわけですが、もし 10 年後に大地震が起こるということが分かった場合には、耐震住宅にする、地震後の生活資金を蓄える・・・等々、今からいろいろな準備ができます。

障がいのある子の「親なきあと」の不安についても同様です。何を、どれくらい準備をしたらいいのかは、それぞれの家庭や環境によって違いがありますが、まず現状を調べたうえで足りないものを準備する、分からないことは専門家に聞く・・・等々、お金については、いつ頃、いくら必要になるかなどを調べて準備することが大切です。

人生 100 年時代を迎え、医療の発達で親も障がいのある子も、長生きすることを前提として考えることが必要です。

障がいのある子の一番の理解者である親が元気で長生きでありたい。親も子も心豊かに暮らせるように準備をしましょう・・・これが、本日の講師の締めくくりの言葉でした。



次回は平成 31 年 1 月 26 日（土）、大分市で開催します。多くの皆さんの参加をお待ちしています。